

## 令和2年度取組状況

ものづくり工学科 電子情報工学コース (職)教授 (氏名)黒木 啓之

取組状況	
教育	<p>1.遠隔授業でも学生がわかりやすい授業環境を構築し、対面と同じ状況を作り出すことで、学力の低下を防止した。全ての授業を課題ではなくオンラインとし、GoogleMeetの特徴を活かした、さらにJamboardの特殊な使い方を行い効果を得た。</p> <p>2.ネットワーク系授業において、学生の事前知識の高まりを踏まえた、より理解が深まるわかりやすい授業を展開した。教科書に掲載されていないような問題や、できるだけ説明をさせる問題を作成して、考えさせる授業や取り組みを行った。</p>
研究	<p><b>【査読論文】</b>            [1]Maifuz Ali, Makoto Ando, Teruhiro.Kinoshita, Takashi.Kuroki, Accuracy check of GTD MER with Weighted Fringe Wave Using Fresnel Zone Number for Grazing Incidence and Slope Wave Diffraction, URSI Radio Science Letters Vol. 1, 2019.(published in 2020)</p> <p><b>【学会発表】</b>            [1]島田源, 黒木啓之, 柴崎年彦, 木下照弘, 完全導体円板による散乱界の数値計算における並列計算を用いた高速化, 信学技報, vol. 120, no. 221, EMT2020-32, pp. 26-31, 2020.11.            [2]松崎亘汰, 黒木啓之, ディープラーニングを用いた印字検査システムの開発, 第26回電子情報通信学会東京支部学生会研究発表会,p.123, 2021.3            [3]櫻井康平, 黒木啓之, ディープラーニングを用いたマスク着用時の顔認証の精度変化, 第26回電子情報通信学会東京支部学生会研究発表会,p.124, 2021.3.            [4]岡本啓太郎, 黒木啓之, 撮影環境を考慮した交通量調査の自動化, 第26回電子情報通信学会東京支部学生会研究発表会,p.125, 2021.3.            [5]湯川収士, 黒木啓之, Openposeを用いた非接触重心測定, 第26回電子情報通信学会東京支部学生会研究発表会,p.126, 2021.3.            [6]島田源, 黒木啓之, 柴崎年彦, 木下照弘, GQD を用いた完全導体円板による散乱界の数値計算の高速化, 第26回電子情報通信学会東京支部学生会研究発表会,p.77, 2021.3.</p>
社会貢献	<p>1.電子情報通信学会電磁界理論研究専門委員会 委員            2.電気学会,「電磁界理論技術委員会」 幹事            3.電気学会,「電磁界理論技術委員会」 1号委員            4.電子情報通信学会英文論文誌小特集編集委員会(2021年4月発行分), 編集幹事            5.電子情報通信学会英文論文誌小特集編集委員会(2022年4月発行分), 編集委員            6.OPC「RaspberryPiを使ったLINUXIによるプログラム・ネットワーク入門」            7.ロボカップ日本委員会ジュニアサッカー技術委員            8.ロボカップジュニア関東ブロック運営委員会渉外担当</p>